

< 件名 >

新型コロナウイルスに伴う国境封鎖に関するトルドー首相の会見要旨（3月16日）

< ポイント >

16日午後1時40分頃に行われたトルドー首相による新型コロナウイルスに伴う国境封鎖に関する会見の要旨について以下のとおりお知らせします。

< 本文 >

【トルドー州首相による新型コロナウイルスに伴う国境封鎖に関する会見要旨（3月16日）】

- カナダの国境閉鎖を決定。なお、カナダ国民、永住権保持者、外交官、カナダ人家族、乗員、米国人は現状では例外とする。今次決定は、物流には適用されない。（注：日本人の永住権保持者は例外適用を受ける。詳細確認中。）
- 国籍を問わず新型コロナウイルスの症状が出ている者は、カナダ行き航空機への搭乗不可。なお、国外滞在が長引くカナダ人に対しては、補償措置を行う用意がある。
- 18日以降、国際線を受け入れる空港をトロント、モントリオール、バンクーバー及びカルガリーの国際空港4カ所に限定する。国内便、アメリカ、メキシコ、カリブ諸島（Antilles）及びサン・ピエール・ミクロン（St-Pierre et Miquelon）からの航空便については現時点で制限なし。
- 明17日以降、カナダ公衆衛生局が定例会見を実施する。
- 不要不急な国外渡航を控えることを改めて要請。国外にいるカナダ人には、早期の帰国を要請。全ての国民は、自宅に留まるべきである（tous les Canadiens devraient rester chez eux）。

【報道】

<https://www.cbc.ca/news/politics/cbsa-border-airports-screening-trudeau-covid19-coronavirus-1.5498866>